

2012年度 愛知県立大学高等言語教育研究所主催 講演会

体験的 外国語の 学び方

中国語教師である私は、90年代にヨーロッパを訪れたのを機に、ドイツ語、フランス語を学び、その後アジアに目を向けたときに韓国語を学びなおした。その中で、外国語の学習法を自覚し、外国語を学ぶ目標はなにかについて考えてきた。外国語学習の目的はネイティブスピーカーになることだと思っている人、留学すればなんとかなると思っている人たちに、学生時代に留学できなかった世代の一人として、留学しなくても日本でできることはなにか、留学するまでに何をしておくべきか、外国語を学ぶ際の視点についてお話したい。

日時

2012年
11月12日(月)

PM4:10~PM5:40

場所

愛知県立大学 長久手キャンパス
特別講義棟S101

リニモ「愛・地球博記念公園」駅下車 徒歩5分

講師

荒川清秀

地域政策学部教授、博士(文学)

講師プロフィール

荒川清秀(あらかわ・きよひで) / 1949年、兵庫県養父郡八鹿町(現八鹿市)の生まれ。言語形成は大阪北摂地区。大阪市立大学大学院文学研究科中国文学専攻博士課程修了。愛知大学教養部講師、愛知大学国際コミュニケーション学部言語コミュニケーション学科教授を経て、現在、地域政策学部教授、博士(文学)。その間、1985年北京日本学センター講師1990年NHKラジオ中国語講座入門編講師、97年同応用編講師、08年同NHKラジオ「まいにち中国語」講師。09、10年NHK Eテレ「テレビで中国語」講師。日本中国語学会常任理事、中国語教育学会会長を経て、現在中国語学会評議員、中国語教育学会理事。専門は現代中国語の文法と語彙、日中対照研究、近代の日中語彙交流。

●著書:単著

『近代日中学術用語の形成と伝播』(白帝社 1997)
『一歩すすんだ中国語文法』(大修館書店 2003)
『中国語を歩く 辞書と街角の考現学』(東方書店 2009)
『体験的 外国語の学び方』(同学社 2009)

●共編著

『東方中国語辞典』(東方書店 2004)
『中国語教室Q&A101』(大修館書店 2000)
『中国語類義語のニュアンス』(東方書店1995)
『どうちがう?—中国語類義語のニュアンス(2)』(東方書店2000)
その他テキスト多数。

参加
無料

予約
不要



問い合わせ先

愛知県立大学 高等言語教育研究所 TEL.0561-64-1111(代表)
E-mail gengoken@for.aichi-pu.ac.jp